



## 青山 学

役職／総務広報共創委員会 委員

所属／庄原市議会議員

### ◎現在の仕事のやりがいは何ですか？

▲私は、市民のために働けることに大きなやりがいを感じています。市議会議員は19人のうちの1人として活動するため、「自分がやったからここが良くなった」と明確に言える成果は見えにくい立場です。だからこそ、日々の一つひとつの活動の中にやりがいを見出しています。例えば、研修に参加するときには「これが市の発展につながる」という思いを持って取り組んでいます。また、頻りに市役所へ足を運び、議員図書室で役立つ資料を探したり、職員の方々と意見交換をしています。そうした積み重ねを通じて課題に気づき、市役所への理解と愛着を深めながら、今後に必要な知識や情報を吸収していきます。

### ◎庄原での夢は何ですか？

▲私の夢は、庄原市外で力をつけた若者が、帰ってきたときにその力を余すことなく発揮できる庄原市にすることです。私自身、3人の子どもを育てています。将来、彼らが一度庄原を離れ、学びや経験を積んでから帰ってきた時に、「庄原で自分の力を活かせる」と心から思える環境をつくりたいと考えています。現在、私が市議会議員として活動する中で嬉しく感じているのは、同世代の仲間が庄原市政に興味を持ち始めてきていることです。以前は「政治は難しい」「自分には関係ない」と感じていた人が多かったのですが、知人が議員になったことで「議会では何を話しているの?」と関心を寄せてくれるようになりました。実際に議会の傍聴に来てくれたり、自分なりに市の課題を調べる人もいます。こうした変化や活動の積み重ねが、私の夢の実現へとつながっていると信じています。

会員インタビュー



## 古野 貴大

役職／未来発掘委員会 委員

職場／㈱古野計算センター 古野貴大会計事務所

### ◎現在の仕事のやりがいは何ですか？

▲私の仕事のやりがいは、顧客の期待と信頼に応えることです。メインの業務は税理士としての仕事であり、公認会計士としての業務は全体の1割程度です。税理士の仕事は、税法や会計基準、関連する法律といった厳格なルールの中で、正しく処理を行うことが求められる、非常に専門性の高い職業です。私の顧客の多くは、簿記や税務に関する知識を十分にお持ちではなく、「分からないから教えてほしい」と、不安を抱えながら相談に来られます。「税務上問題がないようにきちんとしてほしい」という思いを持たれている方が多いため、私はその不安を少しでも和らげ、安心して税務処理や事業運営ができるよう、適切なアドバイスと対応を心がけています。お金という大切なものを扱うからこそ、信頼関係が何よりも重要です。だからこそ、しっかりと管理し、丁寧に向き合いながら顧客の不安や要望に応えていくことで、「ありがとう」「あなたに任せてよかった」と言っていた瞬間に、深い喜びとやりがいを感じます。

### ◎庄原での夢は何ですか？

▲庄原に限ったことではありませんが、私の夢は、自分の持っている専門性（会計や税務の知識）を活かして、誰かの役に立ち、喜んでもらえる場面一つでも多くつくることです。正直なところ、「自分の活動で庄原をこう変えたい」といった明確なビジョンは、今はまだ持てていません。しかし、自分が取り組んだ仕事が行き巡って地域の役に立ち、結果的に庄原全体のポジティブな変化につながれば、それはとても嬉しいことだと思っています。現在35歳手前。これからの30年ほどの人生のなかで、自分のやっていることが「よかったな」と心から思えるような貢献を、一つでも庄原に残すことができればそれが、今の私にとっての夢です。

会員インタビュー

挑戦や経験を積みたい方大歓迎!!

一般社団法人

入会資格／満20歳以上40歳未満

## 庄原青年会議所 会員募集中

〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 商工会議所内

MAIL / sjci@mx4.tiki.ne.jp FAX / 0824-72-9116



ホームページ



Facebook



Instagram

## 編集後記

総務広報共創委員会委員長

清水 慎之助

今回は、古野委員、中村委員、そして8月をもって正会員となった青山委員をご紹介させていただきました。改めてインタビューを通し、会員の思いを知ることができました。事業報告についても、市長懇談会、第43回庄原よといとこ祭、8月度通常総会と多忙な夏となりましたが、庄原の夏の風物詩である庄原よといとこ祭が無事に大成功に終わり、8月度通常総会にて次年度に関する議案が可決され、次年度への期待も込めながら今年度の活動に邁進していきます。次号は、12月にて卒業生の2名を特集いたします。ぜひご覧ください。

『LIGHT』には、“まだ見えない光を求めて限界突破”の「光」と「JCI会員にもスポットライトが当たるように」の2つの意味が込められています。



## 〔7月度例会〕市長懇談会

担当／地域連繫委員会副委員長 西村 眞海

7月22日(火)、楽笑座にて7月度事業「市長懇談会」が開催されました。本事業は、地域連繫委員会 西村副委員長が事業統括を務め、八谷市長を招き、行政と青年会議所との信頼関係構築を目的に実施されました。冒頭の伊藤理事長からの挨拶の中に、会員向けられた市長との積極的な意見交換を促す言葉があり、市長からも本事業への期待が語られました。

その後、青年会議所メンバーは3グループに分かれて市政に関する質疑応答を行いました。教育や引きこもりなど現場視点の質問に、市長から行政の立場での丁寧な回答があり、会員にとって学びの多い機会となりました。懇親会では少人数での交流を通じ、より深い意見交換が行われ、有意義な時間となりました。今後も行政と密に連携しながら、地域課題の解決に取り組んで参ります。



## 第43回 庄原よいとこ祭

担当／実行委員長 三浦 益隆

8月23日(土)、第43回庄原よいとこ祭が開催されました。三浦実行委員長をはじめ、会員全員が出向し、「心を燃やせ」をテーマに掲げ、実行委員会メンバーが一丸となってまち全体を盛り上げました。

広場イベントでは6年ぶりに大紙相撲が復活し、市内の保育園からたくさんの園児が参加してくれました。ステージではスペシャルゲストによる「菓子撒き」に始まり、「神楽」や「スポーツ少年団」など熱い演目が行われ、会場も一層熱気に包まれました。市役所前では「みんなの牧場」や「自衛隊車両展示」、「縁日」なども賑わい、最恐と評判だった「お化け屋敷」は今年も多くの人に楽しんでいただけました。雨に見舞われたパレードも、テーマ通りの熱気で感動の締めくくりとなりました。

参加された皆様や関係者の皆様に感謝するとともに、今回の活動で得た経験を今後の地域貢献に活かしていきます。



## 〔8月度例会〕8月度通常総会

担当／総務広報共創委員会委員長 清水 慎之助

8月27日(水)、庄原商工会議所にて8月度通常総会を開催し、次年度理事長・次年度監事の承認、2025年度補正収支予算、会員資格に関する規則の変更の4件が審議されました。

伊藤理事長が議長を務め、八野直前理事長から紹介された藤原専務理事が、2026年度理事長予定者として承認され、理事長職への思いや決意を語りました。続いて、藤原次年度理事長予定者より合田副理事長と三浦監事が次年度監事として紹介され、会員全員の拍手を持って承認されました。その後、予算書と規則変更についても挙手採決により承認され、今後の活動に向けた準備が整いました。次年度に向け、メンバーの期待とともに引き続き活動を進めて参ります。



令和8年度 理事長予定者 藤原 直也



令和8年度 監事予定者 合田 直哉



令和8年度 監事予定者 三浦 益隆